

対リビア事業展開計画

2023年 4月 現在

重点分野1 (中目標)	経済・産業開発と人材育成支援												
開発課題1-1 (小目標) 紛争後の経済・産業開発支援	【現状と課題】 2011年の政権崩壊、2014年以降の東西対立、2019～2020年のトリポリ周辺での戦闘により、国内の経済インフラは破壊され復興は進んでいない。また、世界第10位の石油埋蔵量を誇る一方で経済・財政は石油・天然ガス輸出に大きく依存し、労働人口の大部分が公共セクターに勤務している。このため、経済インフラ復旧、脱石油依存、開発の遅れる地域の経済開発、民間セクター振興、人材育成と雇用創出（特に若年層）が課題となる。					【開発課題への対応方針】 2020年までは紛争により生じた人道問題に対応するための緊急援助に主眼が置かれてきたが、停戦合意の署名（2020年10月）以降大規模な紛争・人道危機が発生していない現状を踏まえて、JICAの研修スキーム等を通じて人材育成と経済・産業開発に係る支援に集中して取り組む。							
	協カプログラム名	協カプログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	SDGs	備考
	経済・産業開発・人材育成プログラム	紛争後の社会安定化、脱石油依存、地域開発を目的とし、経済産業分野の人材育成に集中して取り組む。	経済分野の課題別研修(中小企業振興政策)	課題別研修	2022年度以前	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度		8	
				国別研修								8	
協カプログラム名	協カプログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	SDGs	備考	
				2022年度以前	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度				
協カプログラム名	協カプログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	SDGs	備考	
				2022年度以前	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度				
協カプログラム名	協カプログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	SDGs	備考	
				2022年度以前	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度				
協カプログラム名	協カプログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	SDGs	備考	
				2022年度以前	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度				

【凡例】 「協準」(＝全ての協力準備調査)、「詳細設計」(＝詳細設計)、「基礎情報調査」(＝基礎情報収集・確認調査)、「技プロ」(＝技術協力プロジェクト)、「開発計画」(＝開発計画調査型技術協力)、「個別専門家」(＝個別機材)、「国別研修」(＝課題別研修他) (＝課題別研修及び青年研修、長期研修)、「JOCV」(＝JICA海外協力隊)、「第三国専門家」(＝第三国研修)、「現地国内研修」(＝科学技術) (＝科学技術協力(技プロ型及び個別専門家型、SATREPS))、「草の根技協」(＝草の根技術協力)、「OO省技協」(＝外務省・JICA以外の省庁及び独立行政法人等が実施している技術協力)、「民間提案型技協」(＝開発途上国の社会・経済開発のための民間技術普及促進事業)、「SDGs調査」(＝途上国の課題解決型ビジネス(SDGsビジネス)調査)、「無償」(＝以下に特記するサブ・スキームを除く全ての無償資金協力)「食糧援助」(＝食糧援助)、「一般文化」(＝一般文化無償資金協力)、「草の根文化」(＝草の根文化無償資金協力)、「緊急無償」(＝緊急無償資金協力)、「日本NGO」(＝日本NGO連携無償資金協力)、「草の根無償」(＝草の根・人間の安全保障無償資金協力)、「有償」(＝円借款、海外投融資)、「マルチ」(＝国際機関等を通じた多国間協力スキーム)、「基礎調査」(＝中小企業・SDGsビジネス支援事業「基礎調査」)、「案件化調査」(＝中小企業・SDGsビジネス支援事業「案件化調査」)、「普及・実証・ビジネス化事業」(＝中小企業・SDGsビジネス支援事業「普及・実証・ビジネス化事業」)、「二重確認調査」(＝中小企業・SDGsビジネス支援事業「二重確認調査」)、「ビジネス化実証事業」(＝中小企業・SDGsビジネス支援事業「ビジネス化実証事業」)、「実線「――」」(＝実施期間)、「破線「- - -」」(＝実施予定期間) ※この凡例にない略語を使用する場合は凡例に当略語を記載したうえで使用する。
【SDGsゴールの説明】1「貧困」、2「飢餓」、3「保健」、4「教育」、5「ジェンダー」、6「水・衛生」、7「エネルギー」、8「経済成長と雇用」、9「インフラ、産業化、イノベーション」、10「不平等」、11「持続可能な都市」、12「持続可能な消費と生産」、13「気候変動」、14「海洋資源」、15「陸上資源」、16「平和」、17「実施手段」
【SDGsの詳細】 https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/pdf/sdgs_pamphlet.pdf